



石の枕

ロビンソン・クルーソー物語は、誰もが知っているみんなの愛読書です。外敵から身を守る柵で囲まれた住まいを、彼「ロビンソン」は造り上げ、倉庫、食堂、台所はその住まいの後の崖に洞穴を掘って造り始めていました。そのとき地震が起こって危うく生き埋めになる恐怖を味わい、彼は「神よ、我を憐れみ給え！」と言いました。

次に彼は暴風雨にさらされ、難破船よりの資材運びの疲れにより、発熱や寒気、頭痛の発作に見舞われます。この時の心ぼそさ、惨めさから、初めて神に祈ったとあります。「神よ、私を見棄てないで下さい。神よ、私を憐れんで下さい。神よ、私を助けて下さい。と呼ぶばかりだった」とあり、父親の忠告に耳を傾けず勝手な生き方をして来た自分を悔いました。

人間は自分という「人間の正体」を本当に知ることは、決して容易ではありません。この近代小説の先駆者であるデフォーは、嵐にあう、奴隷となる、船の難破、地震、熱病による命の危機等に直面して、やっと自らの惨めさを知らされ、神への罪の告白に至る人間の正体を正確に捉えて、私たちに教えてくれています。

これは、「名著を入口に聖書に聞く」(佐藤博著)の一部です。著者はこの小説と、ルカ15章の「放蕩息子」物語をからませて語っています。

良い父に、豊かさに、健康に恵まれて、一度も挫折経験がない青年が、自分の力を過信して財産分与を主張し、それをお金に換えて旅に出ます。青年は、プライドが砕かれ、屈辱的な惨めさの中で、自分の正体に気づき、父に謝罪し、雇人の一人にしてもらおうと決心し帰ります。

ポーロ・トルニエが言うように、人間は本当に愚かで、完全に砕かれて、主の前に出るまで、福音の奥座敷には入れないでしょう。あわれみは裁きに勝つ。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!
Aコース:エペソ5章~コロサイ1章 Bコース:イザヤ27章~42章

「神がゆるして下さったように、互にゆるし合いなれ。」

(ヘブ4:13)

司会 菅兄 浜田兄 高木美兄
奏楽
祈禱 三畑兄 高木師 野田兄
賛美 聖歌701番 (栄光から栄光へと)
(もちいたまえわが主よ)
使徒信条
聖書 エペソ人への手紙4章25~32節
エステル記1章1~12節
音楽 坪イクラ トリオ・ワン
メッセージ 'これを守れば解決する'大川従道牧師
'見えない神' 柴田順一副牧師
賛美 明日はどんな日か(献金)
主の祈り
祝禱

【大和ニュース】

- ・ 受洗おめでとう! 小崎君(小4) 小林兄(アブラハム会)
- ・ 本日より、「入門講座」シリーズが始まります。受洗希望者は受講して下さい。
- ・ 本日、手話、将棋、青年、GM、G、送迎、バザー委、学生ワークショップ、CS祈会あり。
- ・ 東京プロテスタント教会1周年記念礼拝は、5時。ケーラー師とトリオ・ワン。
- ・ 今週も祈禱会を大切に! 毎回、聖霊充満で恵みを受けています。
- ・ 「マジック・オブ・ラブ」は、7日と8日の夜7時。「座間ハーモニーホールにて」2晩公演中、1回は参加するように、努力しましょう。前売券は2,000円。
- ・ 武井聖書教室は、火曜朝10時半~12時。金曜夜の祈会は、お休み。
- ・ 家庭集会は、原町田(水曜10:30)です。
- ・ 「VIP武蔵小杉」は、「ホテル・ザ・エルシィ」にて。明晩7時です。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時50分から。説教:岡村先生(祈:森実兄・音:北島姉)
- ・ 東京は、川端師、小崎師、石井師、榊原師、大川師、倉知師です。